



2020
vol.4

新任医師の紹介

整形外科

たなか あつき
専攻医 **田中 惇貴** 専門：整形外科一般

10月から整形外科で勤務させていただきます田中惇貴と申します。9月まで神戸大学病院で勤務しておりました。地域の皆様に少しでも貢献できるよう精進して参ります。何卒よろしくお願い致します。

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルスを不活性化できるオゾン発生装置を設置しています

また、以下の対策も行っています。

1. 職員はマスク着用、手洗い・手指消毒の徹底
2. 職員は毎日検温し、体調不良者は自宅待機
3. 施設内衛生管理の徹底（ドアノブ、手すり、PC キーボード等消毒）
4. 来院者への検温を実施
5. 院内の定期的換気の徹底
6. 定期的院内放送を活用し、患者さんと職員に向け
ソーシャルディスタンスをとるように注意喚起

もしもの場合に備えて、オゾン発生装置付きの隔離病床を確保しています。

医師から皆様へ

新型コロナウイルスとの出会いから8か月 - 抗体検査のおすすめ -

臨床検査部の取り組み

2020年1月より明和病院に入職し、臨床検査部の部長として勤めています。専門は止血機能検査で、血のとまりにくい人や血のかたまりやすい人の出血や血栓の原因を調べるのが専門で、耳なれない臨床検査専門医という資格を持っています。入職後の1月16日にわが国で初の新型コロナウイルス感染者が出て、検査部でもいざという時のために新型コロナウイルスのPCR検査や抗原検査などができる体制を整えました。当院では従事者の感染も院内感染もなくここまで来ました。これは山中院長の適切かつ柔軟な指示により、前号の明和病院だよりで「熱中症予防でコロナと夏を乗り越えよう!」を執筆された当院の感染防止対策室長の岸副院長を中心に対策を練ってきた成果です。

新型コロナウイルスと血液中の抗体検査

新型コロナ感染症はCOVID-19（コビッド19）と呼ばれ、まだまだ全容の不明な新しい感染症です。味がしないとか匂いがしないのは他のウイルス性の病気の症状でもあります。思いあたる行動や症状のある方は当院に最初はお電話でご相談ください。状況によっては公費でPCR検査（外注検査：検体は鼻咽頭ぬぐい液）を受けることが出来ます。

また、病気にかかったことがあるかやウイルスに対する抗体を持っているかなどの検査としては、はしかや風疹や肝炎（B型C型）などが良く知られています。新型コロナについては、PCR検査と抗原検査は保険制度に組み込まれていますが、まだ「抗体検査」は保険適用とはなっていません。

しかし、あのととき味がしなかったや前の発熱はもしかしたら新型コロナかとも思い、自分は今新型コロナにかかったことがあるのではと考える人々は、自費で検査を受けています。当院でも健診センターはいち早くこの抗体検査をオプション項目として取り入れ臨床検査部で検査を行っています。当初は高価で検査キット自体の入手が困難でしたが、現在はリーズナブルな価格になっています。

（裏面に続きます）

抗体検査の意義

阪神タイガースの選手は味覚・嗅覚の障害から、巨人の選手は抗体検査陽性者から、新型コロナの感染者も見つかっています。

現在のわが国の保険制度では症状のない方に PCR 検査や抗原検査は出来ません。しかし、抗体検査は自費で受けることが出来ます。海外のいくつかの国では感染と感染者を見出す検査として「抗体検査」を位置づけているところもあります。

かかったことがあるかなとお考えの方やかかっていないことを確かめたい方は、一度抗体検査を自費で受けてみませんか。当院に通院中や受診中や入院中の患者様やご家族の方は、病院受付または主治医に抗体検査希望とお伝えください。わが国の抗体陽性率は世界に比べて低水準ですが、陰性と判れば感染予防に対する気持ちを引き締めなおして with コロナの日常を過ごすことができます。

さいごに

まだまだいつ何時感染拡大が爆発的となるかは誰にも予測はつきません。3密は3つ揃わなくても、1密でも1つあれば十分危険です。「うつらない・うつさない」注意がいま一番求められています。インフルエンザと予防法はほぼ同じですが、飛沫感染だけでなく経口感染・粘膜感染・空気感染・接触感染があることから、手で目や顔を触ったりすることもリスクがあります。うがい・手洗いをよく行い、行く場所によってはマスクやフェースシールドの着用も必要です。感染予防のための備えを計画的に行いましょう。

臨床検査科 主任部長／臨床検査専門医 佐守友博

新型コロナウイルス抗体ウイルス検査を実施しております

抗体検査は過去に新型コロナウイルスにかかったことがあるかを調べるために行います。「どこかでかかっているかも…」など気になる方は、一度検査を受けてみませんか。ご希望の方は、主治医又は受付事務にご相談ください。抗体検査は健康保険の適応外のため自費となります。

費用 3,850 円 (税込)

検査結果は健診センターより本人あてに親展で郵送されます。

*詳細は、再診機受付前掲示板にある「新型コロナウイルス抗体検査のお知らせ」をご覧ください。

書籍発刊のお知らせ

当院 理事長・院長 山中若樹 医師による著書『改革者～“自然体”を貫いたリーダーの実践術～神戸・西宮「明和病院」20年の軌跡』が全国お取扱い書店および Amazon・楽天などのショッピングサイトなどで発売中です。書店などでお見かけした際は、ぜひお手に取っていただければと存じます。

発刊日 2020 年 7 月
著者 明和病院 理事長・院長 山中 若樹
発行所 プレジデント社

内容詳細
第 1 章 / 「理念」と「信念」は、ブレずに！
第 2 章 / 地域社会から必要とされる組織へ
第 3 章 / 組織を強くする仕組みづくり
第 4 章 / 仕組みを回すポイントとは？
第 5 章 / “やる気” と “成長” を促す

メディア掲載情報

読売新聞 (大阪本社版) 朝刊医療面に、にきびセンターへの取材記事が掲載されました。

発刊日 2020 年 8 月 28 日 (金)
掲載誌 読売新聞 (大阪本社版) 朝刊
掲載ページ 医療面『医の現場』

本館5階レストラン『無糖派ダイニングひさ家』閉店のお知らせ

明和病院本館 5 階レストラン『無糖派ダイニングひさ家』は、2020 年 8 月 31 日 (月)をもって閉店となりました。ご来院の皆さまにご不便をおかけしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。